

### 市の建築条件付宅地分譲「芦屋高浜 松韻の街」

問い合わせ 「芦屋高浜 松韻の街」友の会事務局  
☎0120-666-194/HPwww.ashiyaakahama.com

【宅地分譲応募要領】  
■受け付け 10月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日)・10日(月)祝  
午前10時～午後5時に、分譲地内の現地販売センターへ  
上記以外の平日・午前10時～午後5時に、上記事務局へ

■応募要件  
(1)土地譲渡契約締結後3カ月以内に、市指定の共同事業者と「建物建築請負契約」を締結すること。  
(2)譲渡契約締結後1年以内に、自己の専用住宅を建設し、入居すること。  
■譲渡代金の支払い等  
(1)土地譲渡契約締結までに、契約保証金(譲渡代金の10%)を支払う。  
(2)土地譲渡契約締結後3カ月以内に、代金の残額(90%)を支払う。  
\*3カ月以内に建築工事に着手する場合は、着工までに支払う。

■販売代理(共同事業者)  
エス・バイ・エル/セキスイハイム近畿/積水ハウス/大和ハウス工業/パナホーム/ミサワホーム近畿/三井ホームの7社

■分譲宅地面積・価格等  
下表の通り

分譲宅地一覧表 (No, 地番, 地積(m²), 価格(円))



分譲地(位置図)



### 「都市計画マスタープラン」の見直し(素案)への市民意見を募集します

問い合わせ 都市計画課 ☎38-2073/☎38-2164(〒659-8501 住所不要)  
☎info@city.ashiya.hyogo.jp

「都市計画マスタープラン」は、より芦屋の個性が感じられるように、まちづくりのテーマである「美・快・悠のまち 芦屋」に願いを込めて、芦屋の優れた自然環境や景観を守り育て、国際文化住宅都市にふさわしい土地利用や、すべての人に優しいユニバーサルデザインのまちづくりの推進等を方針として、平成17年3月に策定したものです。



ヨドコウ迎賓館(旧山村家住宅)ノ井上正三・画(1996年) フランク・ロイド・ライト設計/重要文化財

このたび、策定から五年が経過し、また、上位計画となる「第四次芦屋市総合計画」が策定されたことを受け、マスタープランの見直しを行い、素案として取りまとめましたので、次のとおり市民の皆さんのご意見を募集します。

「美・快・悠のまち 芦屋」をまちづくりのテーマとして...  
なお、今回はおおむね五年ごとに実施する経年修正であるため、計画目標年次(平成二十一年度)に変更はありません。  
したがって、長期的な視点で設定されている「目指すべき都市像」については、現行計画の考え方を踏襲することを基本とします。

### ウィザスあしや「市民企画講座」

■日時 10月6日(木) 27日(木)/各午前10時～11時30分 ■会場 ウィザスあしや 内容 絵本とテレビとDVD 言葉ははくむもの 対象 子育て中のかた・先着20人(プレバパ・プレママ・祖父母可)  
\*子ども同伴可 ■託児 2歳～就学前児・先着8人(300円)要予約  
■企画・運営・講師 「絵本で子育て」センター絵本・絵本講師  
■申し込み 講座名・住所・氏名・電話(ファクス)番号を記入し、はがき・電話・ファクスまたは窓口へ

### パパもいっしょに絵本であそぼう!! PART 1

■日時 10月22日(土) 午前10時～11時30分 ■会場 ウィザスあしや 対象 0歳～就学前の親子・先着15組(プレバパ・プレママの参加可)

### 平成24年度 市立幼稚園 新入園児募集

本市の市立幼稚園には、次のような特徴があります。市内自由園区制です。(小学校には校区があります)23年度から、小・中・高・朝日ヶ丘・潮見の3幼稚園で、預かり保育を実施しています。

各幼稚園の所在地と受付指定日表 (園名, 所在地, 電話番号)

問い合わせ 教育委員会管理課 ☎38-2085



市役所北側広場

### 市民と市長の集会所トーク 報告

問い合わせ 行政経営課 ☎38-2005

市民と市長の「集会所トーク」は、7月27日に全日程を終了しました。今年度も市内14カ所で開催し、延べ336人の皆さんに参加いただきました。今回も、ご出席の皆さんから、多くの市政に対するご意見やご要望をいただきました。皆さんから寄せられたご意見・ご要望の概要と市の現在の見解について、次のとおりご報告します。



集会所トーク(潮見交流センター)

今後のまちづくりにかかします

道路・交通について  
船戸町の渡辺産婦人科付近の南北を走る道路を整備してほしい。駅前前のメインストリートでありタクシー等の交通量も多いが、狭くて車がすれどく。歩道の幅を広く、バリアフリーの歩道に。限られた車道幅の中で歩道の拡幅が可能かどうか検討が必要かどうかを調査します。

JR芦屋駅南地区について  
JR芦屋駅南地区の「まちづくり計画案」について、現時点で考えていることを教えてください。  
JR芦屋駅南地区は、交通が滞り交通の安全を確保し、芦屋の南側の玄関口としてふさわしいまちづくりをすることが必要です。しかし、今すぐできる財政状況ではありませんので、この4年間で、計画・規模・手法などを研究する取り組みを始めたいです。

市営住宅の建て替え  
翠ヶ丘町市営住宅の建て替えについて、現時点で分かっていることを教えてください。  
翠ヶ丘町の二棟については、現在入居の皆さんのご意見もお聞きし、どのようなものを建てるのか検討していきます。また、周辺住民の皆さんにも説明をしていきながら進めていきたいと思います。

待機児童解消について  
潮見小学校敷地内に私立保育所を誘致するようだが、他の場所は誘致できませんか。  
現状では、行政としては一刻も早く保育所を建てたいと考えています。市有地は他にもありますが、現実的にはさまざまな問題があります。なお、保育所・幼稚園あり方検討委員会でも、教育委員会所管の施設を活用するべきとの回答をいただいています。また、待機児童の多い地域が43号より南の地域であるため、潮見小学校の敷地内を選定しました。

津波対策について  
東日本大震災では芦屋への津波は10mでしたが、南海地震が起こった場合には何mの津波が来るのか分かりません。避難訓練を十分にやってほしい。  
仮に5メートルの津波が来た場合、国道43号まで浸水する可能性があります。しかし、すぐに防波堤を高くすることは難しいと思います。津波が来るまでは90分程度の時間がありますので、まずは高いところへ避難してください。今年の防災訓練も、津波を想定し、一億数千万円の費用がかかると試算しています。

奥池地区について  
奥池地区には公衆用トイレがないので、トイレを設置してほしい。  
奥池の北側にある、あそびの広場には、有料トイレが設置されています。その二つあるうちの二つを近々無料開放する予定です。

芦屋病院について  
芦屋病院に新しい病棟がオープンするが、財政難といながら建て直すのか。  
今までのような不便を解消するためです。十年以上前から耐震問題もありました。財政的な理由から現在になりましたが、建て替えるにより、これまで以上に便利で使いやすい病院になります。芦屋病院の経営は回復してきていることだが、産科がなくなったのは、建て替えのための一時的なものなものです。建て替えが完了すれば、分娩施設もできます。

教育関係について  
中学校給食の実現をお願いしたい。中学校の昼食の在り方を検討して話を立ち上げ、そこで検討していただきます。仮に中学校給食を小学校給食と同様に自校方式各々に給食室設置で行うとすれば、初期投資に約九億円、さらに毎年

地区集会所について  
三条町に集会所ができるの聞きましたが、今後どういう順番で集会所を作っていくのか。  
今年度は三条地区集会所を建て、次に竹園地区集会所も建て替える予定です。その後は新たに地区集

防災無線も最大のボリュームにして、実施したいと思っています。津波が来たとき、近くにあるオートロックのマンションへの避難も可能ですか。オートロックを解除してもらえるのでしょうか。  
市では、津波避難ビルを指定しています。しかし、オートロックのマンションは一部を除き津波避難ビルには指定していません。今後新たな津波避難ビル指定の検討また広報を進めていきます。

集会所トーク参加者数表 (日程, 会場, 参加者)

参加者数・合計 336人

### 秋の公民館講座

【歴史を探る一大正15年を考える】  
■日時 10月7日～3月9日(金) 午前10時～11時30分 <全6回>  
■会場 市民センター401室 ■内容 第一次世界大戦と日本人 / 原敬と政党政治 / 大正天皇妃・貞明皇后の愛と生涯 / 大正ロマン / 竹下夢二の芸術と人生 / ほか ■講師 城郭・歴史研究者・菅原美文氏 ■定員 80人 ■受講料 2,500円

### 【「文化の歴史」講座 Part 5】

■日時 10月12日～3月14日(水) 午前10時30分～正午 <全6回>  
■会場 市民センター301室 ■内容 鉄道建設と阪神地域 / 阪神地域と「源氏」のふるさと / 平清盛と兵庫地域ほか ■講師 園田学園女子大学名誉教授・田辺眞人氏 ■定員 60人 ■受講料 2,500円



田辺 眞人氏

申し込み はがきまたはファクスで、講座名・住所・氏名・電話番号を記入し、9月26日(月)までに上記へ。 ※応募多数の場合は抽選(市民優先)

### 文化セミナー「山歩きを楽しもう」

■日時 10月1日(土) 午後1時30分～3時  
■会場 市民センター301室  
■内容 スペイン・サンチャゴ巡礼の路 / スイストレッキング / お薦めの山歩きコース紹介ほか  
■講師 公民館講座から生まれた山歩きグループあけびの会「うらぼう会」  
■定員 先着60人  
■申し込み 直接会場へ

問い合わせ 公民館 ☎35-0700